アメリカで見た日本人の足跡

押味和夫

Boston; Prudential Tower の Skywalk から

ボストン美術館

Museum of Fine Arts, Boston

ボストン美術館

- 地元の有志によって設立され、アメリカ独立100周年にあたる1876年に開館
- エジプト美術、フランス印象派絵画などがとくに充実している
- 仏画、絵巻物、浮世絵、刀剣などの日本美術の優品を多数所蔵
- 日本美術品は モース、フェノロサ、ビゲロー、岡倉天心らが収集・寄贈

美しい浮世絵がたくさん

岡倉天心
ボストン美術館にある天心園

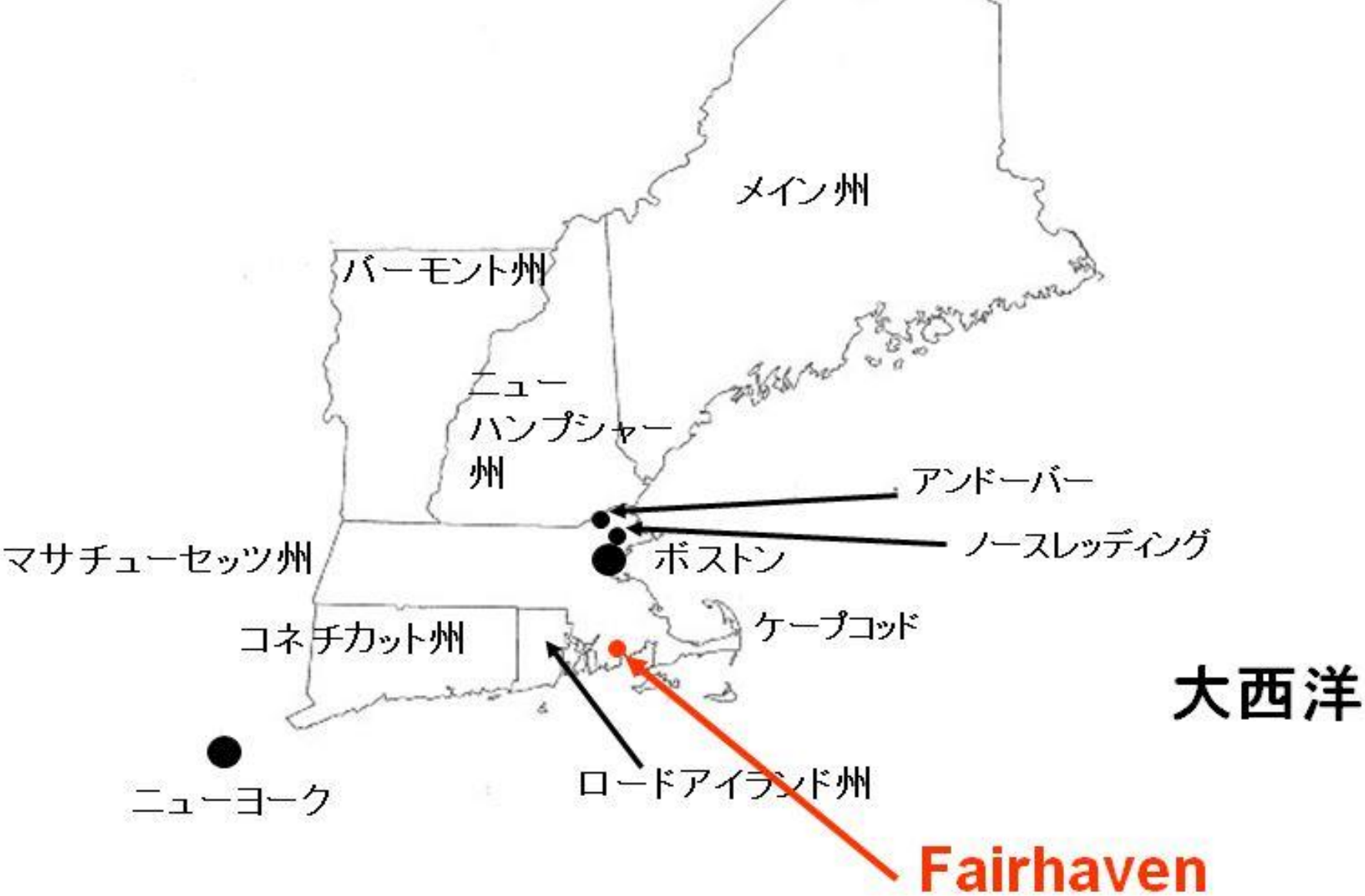
Tanglewood

BSO (Boston Symphony Orchestra)

による　夏の音楽祭

Seiji Ozawa Hall

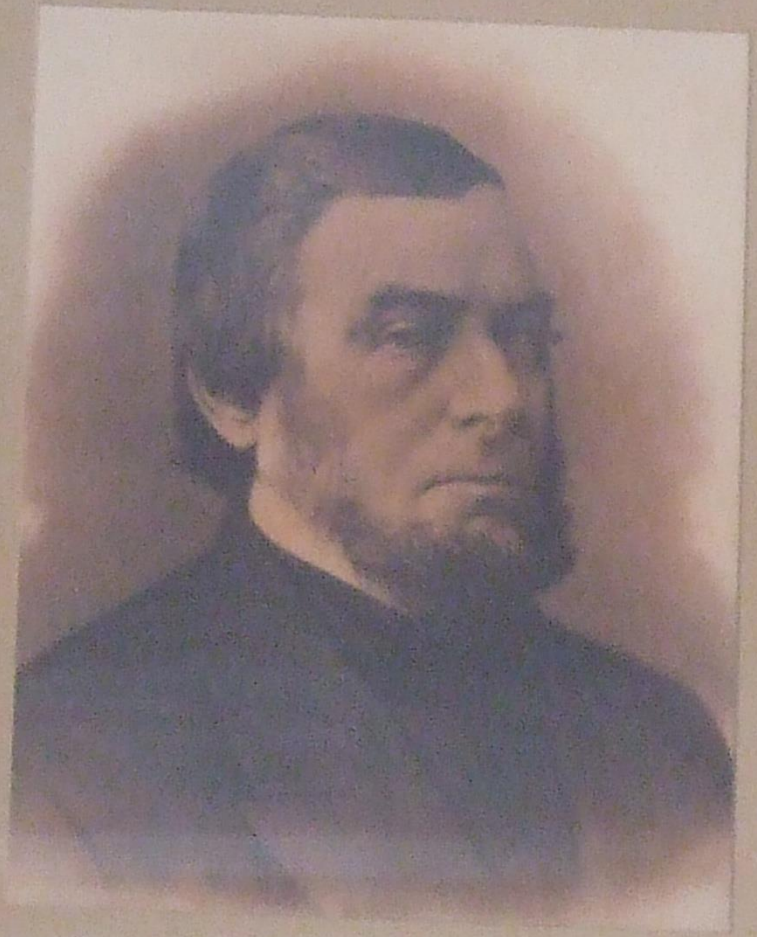
鶴居村を日本の Tanglewood に



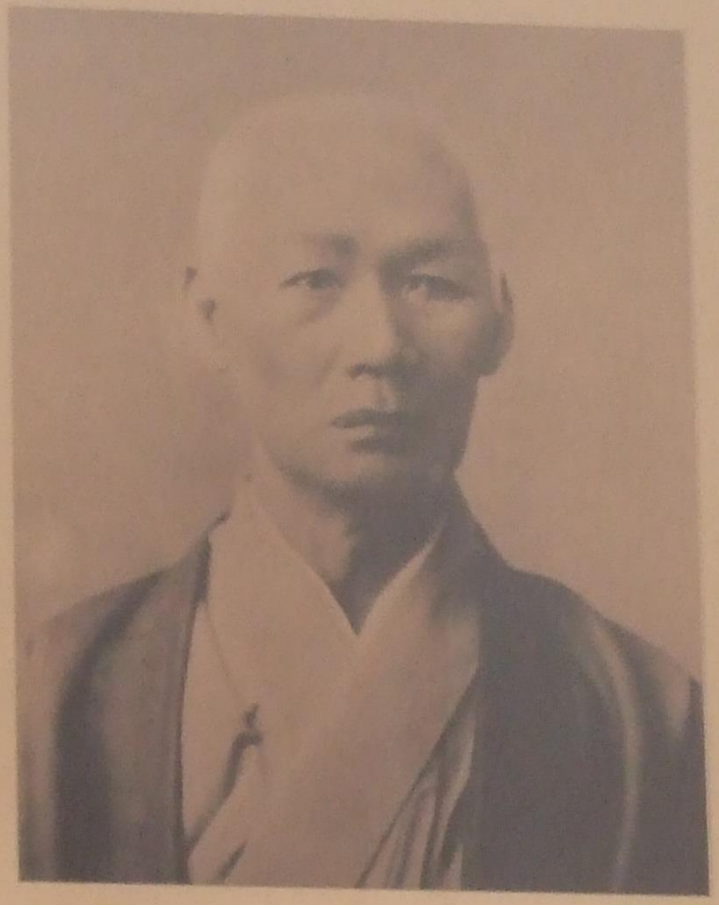
ニューイングランド地方

船長の家

窓から部屋を覗くと



ウィットフィールド船長



ジョン万次郎　1843年、16歳で渡米

AMERICA WILLIAM · WHITEFIELD · 1841 · MANJIRO NAKAHAMA · JAPAN
Manjiro Trail
万次郎 トレール
Captain Whitfield's House
ウイットフィールド船長家

万次郎トレイル

- 今も現存するジョン万次郎ゆかりの場所を、万次郎トレイルでたどることができる。
- 出発はミリセント図書館。万次郎に関する書物や日本刀などのコレクションが展示されている。
- 万次郎とホイットフィールド船長が通った旧ユニタリアン教会、ホイットフィールド船長の家、万次郎が一時ホームステイしたイーベン・エイキンの家、英語を習ったアレン姉妹の家、公立学校オールド・ストーン・スクール、海洋術などを学んだルイス・バーレット・スクールなど。
- 船長の家は2009年、**ホイットフィールド・万次郎友好記念館**としてリニューアル。

明治2年(1869年)、戊辰戦争に敗れた
会津藩士とその家族ら22名が移住

Gold Hill
広い乾いた土地

会津藩士と家族が住んだ家

日本庭園　移住100年を記念して1969年設立

WAKAMATSU TEA AND SILK FARM COLONY

SITE OF THE ONLY TEA AND SILK FARM ESTABLISHED IN CALIFORNIA. FIRST AGRICULTURAL SETTLEMENT OF PIONEER JAPANESE IMMIGRANTS WHO ARRIVED AT GOLD HILL ON JUNE 8, 1869. DESPITE THE INITIAL SUCCESS, IT FAILED TO PROSPER. IT MARKED THE BEGINNING OF JAPANESE INFLUENCE ON THE AGRICULTURAL ECONOMY OF CALIFORNIA.

CALIFORNIA REGISTERED HISTORICAL LANDMARK NO. 815

PLAQUE PLACED BY THE STATE DEPARTMENT OF PARKS AND RECREATION IN COOPERATION WITH THE JAPANESE AMERICAN CITIZENS LEAGUE, EL DORADO COUNTY HISTORICAL SOCIETY, AND FRIENDS OF THE CENTENNIAL OBSERVANCE, JUNE 7, 1969.

Wakamatsu Tea and Silk Farm Colony
若松コロニー

若松コロニー100周年記念　後列左は当時のカリフォルニア州知事のレーガン（後のレーガン大統領）か？

日本庭園の横に小高い丘がある。丘の上では、
会津から持ってきて植えた樫の木の種が大きく育っている。

丘に上って行くと

樫の木の下に、「おけい」の墓がある。
1871年、19歳で死去。日本人少女 とある。

In Memory of
OKEI
Died 1871,
Aged 19 years.
(A Japanese Girl)

お墓の裏には日本語が

若松コロニー

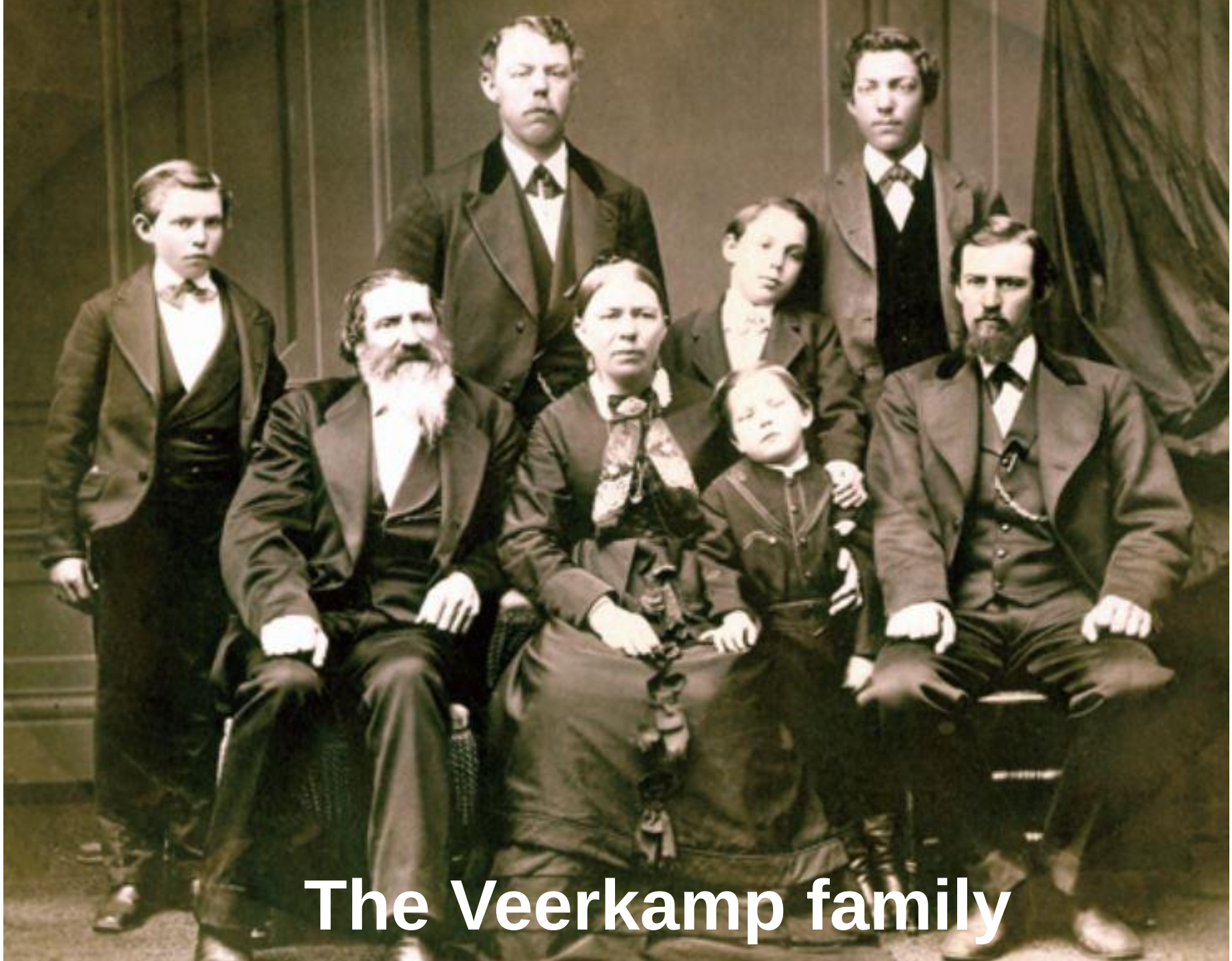
- 會津藩の砲術指南だったドイツ人貿易商ヘンリー・スネルに率いられて、入植。茶と絹の生産を始める計画で、日本から桑の木５万本、６００万粒の茶の木の種などを持ち込んだ。現地の記者の目に写った日本人一行の印象は、大変教養があり洗練された紳士たちで、その家族も高貴だとのことだった。
- しかし、近くの金鉱の採掘現場から流れ出た汚染物質により、若松コロニーの桑や茶の木は汚染され、水不足の影響もあり枯れてしまい、２年で事業は失敗。
- 跡地は隣人だった農場主ビアカンプ家が買い取り、移民は散り散りになった。

おけい （上、下） 早乙女 貢 著、朝日新聞社
Junko Yoshida, Rafu Shimpo 01/01/2019 など

会津若松市にある
おけい　の像

その後の おけい

- おけい はスネルと日本人妻の子供の子守りのために渡米したが、コロニー崩壊後はスネル一家も去り、ビアカンプ家に子守りとして雇われた。彼女を引きとったビアカンプ家は、おけいのことを本当の娘のように可愛がり、『ジャパニーズ・プリンセス』と呼んでいたという。
- ビアカンプ一家から大切にされていたおけいだったが、71年夏に突如熱病にかかり、3日後に帰らぬ人となってしまった。わずか19歳だった。
- ビアカンプ家の長男ヘンリー・ビアカンプ氏に聞くと、すっかり年老いたヘンリーだったが、おけいのことを話す時、彼の目は輝き、その様子を見ていた記者は彼がまるでおけいのことを愛していたかのようだったという。
- 言い伝えによるとおけいは生前、夕日が照らす小高い丘の上にひとり佇み、時折、会津若松の方角を眺めていたという。おけいの墓は、会津を向いているようだ。


The Veerkamp family

Okei-san, the First Girl Immigrant

HENRY VEERKAMP, MINER OF '49, REMEMBERS OKEI

By H. M. I.

MR. HENRY VEERKAMP, the only man who has seen and knows about Okei-san is still living, strong and healthy, in Placerville. Japanese who visit Okei's burial ground in the Gold hills never miss meeting this good old farmer and hear him describe the flowery Japanese girl immigrant who bloomed among the millions of golden poppies in Placerville and faded after only a short stay of two years.

"Oh yes, Okei was a beautiful girl." Mr. Veerkamp would tell his visitors. "I was 17 years old then, and Okei-san and I used to be good friends. Sure, I liked her lots!"

He must have loved her a great deal, for when he begins to talk about the girl his deep-set wearied eyes seem to brighten a bit. No doubt. Okei-san was adored by all the populace around that district, for there were only a handful of women there in those good old mining days.

Okei-san never wore Occidental dresses. She was always garbed in her colorful Japanese costume, ac-

Mr. Veerkamp was 80 years old last January. He is said to be the only person who knows John Marshall, the discoverer of gold in 49

HENRY VEERKAMP

along the shore of American river in Colma. Next month, the residents of Placerville are holding a '49ers celebration, and he is expected to play a big part in the fete program.

2019年は、アメリカ本土に日本人移民が初めて入植してから150年　WakamatsuFest 150

In Memory of
OKEI
Died , 1871.
Aged 19 years.
(A Japanese Girl)
RAFU SHIMPO

右の4人が会津藩士らの子孫

1848-55 Gold Rush

ゴールドラッシュ

1848年1月、Gold Hill の北にある Coloma の American River で金の薄片が発見された。このニュースはまたたく間に世界に広がり、1849年には世界中から金を求める人が殺到した。この人たちを 49ers (forty-niners) と呼ぶ

1850年
ジョン万次郎は帰国のための資金を得るためこの近くで働いていたらしい

オールバニー
Albany
マサチューセッツ州
ウースター
Worcester
ボストン
Boston
スプリング
フィールド
Springfield
プロビデンス
Providence
ハートフォード
Hartford
コネチカット州
ロード
アイランド州
New Haven
Norwich
ニューヨーク
New York
ロング
アイランド島
Long Island
90
95
495
195
84

山川健次郎
(1854-1931)

朝河貫一
(1873-1948)

２人とも
イエール
大学に
学んだ

会津藩

二本松藩

山川健次郎

東大安田講堂裏の山川像

白虎隊兵士
物理学者
　東京帝国大学総長
　九州帝国大学総長
　京都帝国大学総長

兄・大蔵
　（後の山川 浩）
妹・捨松

山川　健次郎

1854～1931

会津若松の山川重固の三男として生まれる。少年時代に白虎隊士を経験したのち、米国エール大学で物理学を学んだ。
帰国後、東京開成学校教授補などを経て、明治１２年に２６歳の若さで東京大学理学部の物理学主任教授に就任した。
清廉潔白な人柄は多くの人の信頼を集め、社会を導く人という意味で「星座の人」と呼ばれた。大学が自治問題に揺れる中、２度にわたり東京帝国大学総長を務めた。２度目の在任中に自治紛争で揺れる京都帝国大学にも総長を依頼され、１０ヶ月にわたって東京帝国大学と京都帝国大学の総長を兼ねた。
九州帝国大学初代総長、貴族院勅選議員、東宮御学問所評議員ほか多くの要職を務め、大正４年に男爵の爵位を授与された。多くの弟子を育てたことでも知られており、学問と教育に情熱を注ぎ日本の礎を築いた。

山川健次郎が通った高校

山川健次郎　Yamagawa, Kenjiro
Sheffield Scientific School of Yale College で３年間学ぶ
　“Civil Engineering” 土木工学
４年半の留学　Ph.B.の資格　明治８年秋に帰国

イエール大学

イエール大学の北にある Grove Street Cemetery

20歳前後のイエール大学学生、前田誠十郎、佐竹菊之助のお墓がある。前田は熱病で急逝、佐竹は勉強についていけないことを恥じて自決。その墓は、友の死を悼んで山川健次郎が建てた。

こういうお墓もある
これは誰だろうか

イエール大学教授
朝河貫一の墓

朝河貫一記念ガーデン

イエール大学構内

朝河貫一
記念ガーデン

THE ASAKAWA GARDEN WAS CREATED IN 2007
TO COMMEMORATE

Asakawa Kan'ichi

1873-1948

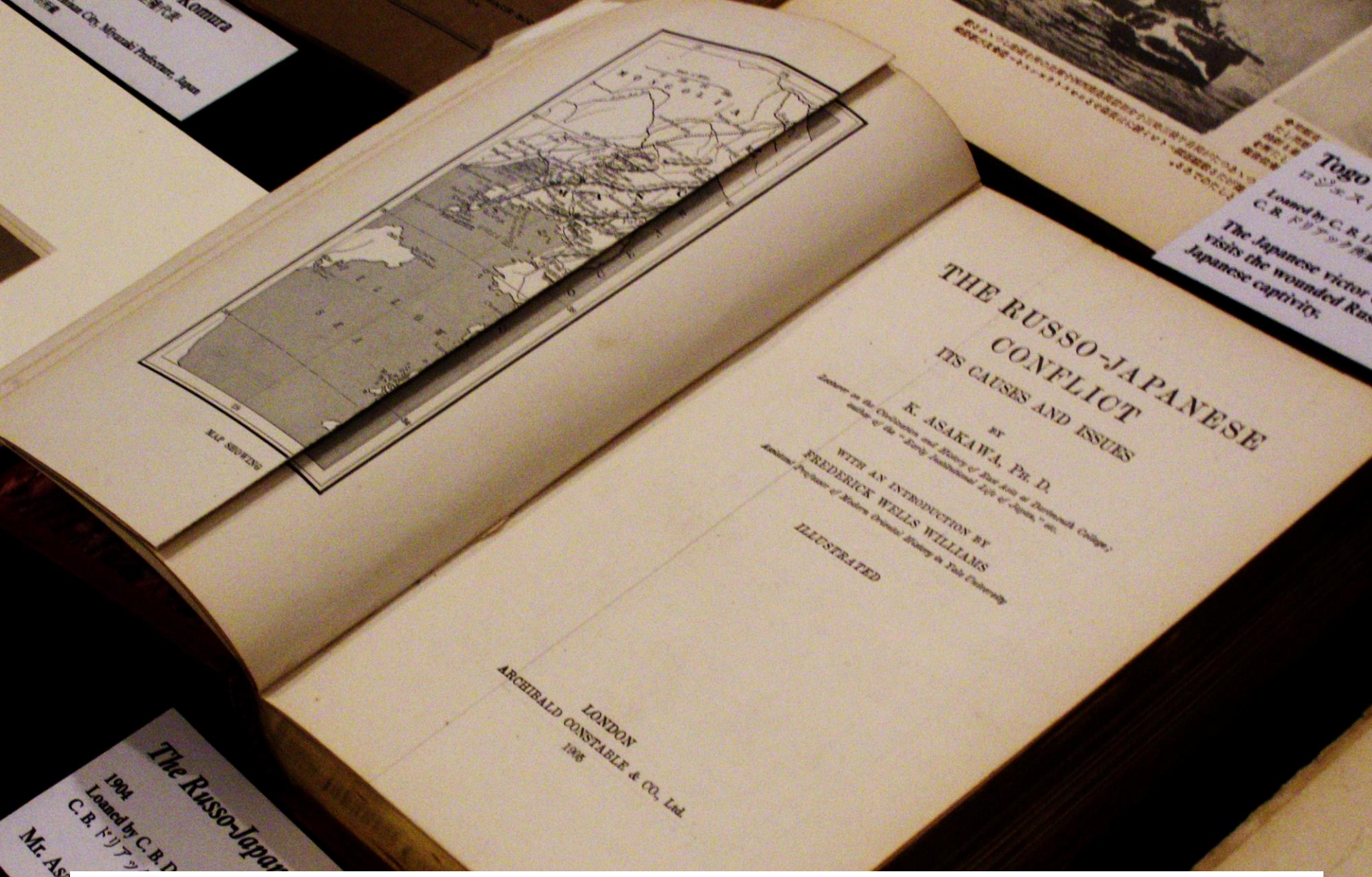
PROFESSOR OF HISTORY, CURATOR, PEACE ADVOCATE

THROUGH THE GENEROSITY OF

The Asakawa Kenshō Kyōkai
Waseda University
Charles A. Schmitz '60, '63 LL.B.

戒石銘

爾俸爾祿、民膏民脂
下民易虐、上天難欺



朝河貫一著「露日衝突、原因と課題」 ニューハンプシャー州ポーツマス　日露講和会議資料室

ニューハンプシャー州 ポーツマス

ポーツマス市街地

ニューイントン
Newington
Great Bay
National
Wildlife
Refuge
ポーツマス
インターナショナル
エアポート-PSM
Portsmouth
International
Airport-PSM
ポーツマス
Portsmouth
キタリー
Kittery
日露講和会議
ニュー
キャッスル
New Castle
ホテル
101
103
4
95
1B
33
1A
1
151

Wentworth by the Sea
(Hotel Wentworth)

当時の旧いホテルの全景
日露交渉のために日本代表団が
滞在したこのホテルには、ロシアの
代表も滞在していた

日露講和会議が行われた海軍のビル

日露講和会議（1905)

手前の中央にいるのが日本代表の小村壽太郎
向かい側の中央がロシア代表 ウイッテ

日露講和会議の資料室が
この建物の2階にある

小村壽太郎が座った椅子

Walk in the Rose Garden - バラ園の散歩

Portsmouth treaty historian Thomas Wilson believes that evening Witte and Komura, both of whom spoke French, met secretly and alone in the rose garden at the Wentworth, and convinced each other of their desire for peace and economic and political security in the Far East. Despite the disagreements expressed between Witte and Komura during the formal sessions, it is believed that the commitment to peace expressed to each other during the rose garden walk ultimately kept the delegates negotiating long enough for their governments to agree on peace.

Komura walking at Wentworth. Harper's Weekly.

前の写真は、

ホテルのバラ園を歩く小村の姿。ある日の夕方、小村とウイッテは秘密裏にここで会って、フランス語で、お互いが極東の平和と経済・政治の安定を望んでいることを確認した。交渉では表面上は譲らないが、二人の心は同じ方向を向いていたようだ。

米国大統領セオドア・ルーズベルトの斡旋で、明治天皇と
ロシア皇帝ニコライ2世が握手（想像図）

日露戦争後の日本の姿から将来の「禍機」を予測し、
日本に警鐘を発するため、
1909年（明治42年）『日本の禍機』を著した
――― 朝河貫一

1905年(明治38年)－1945年(昭和20年)
調子狂いの40年
あんな時代は日本ではない
司馬遼太郎

日本は、日露戦争後、調子に乗って大陸に進出し、計り知れない損害を被った。

山川健次郎
の 妹;

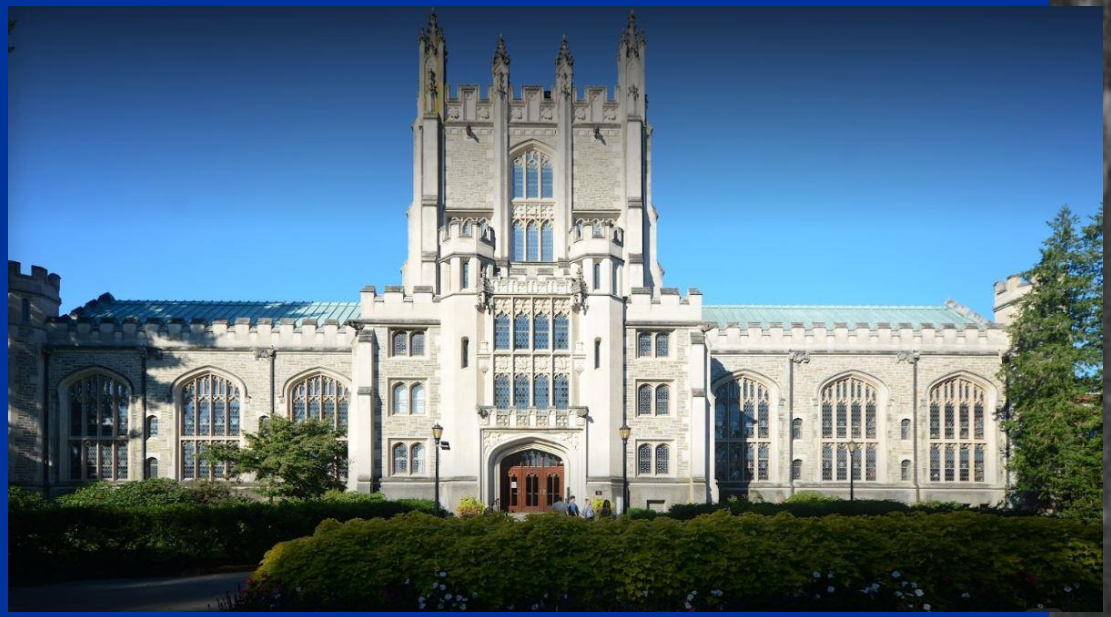
山川 さき
→ 咲子
→ 捨松
→ 大山 捨松

明治新政府の米国留学
女学生　1871年
津田うめ(9歳)
永井しげ(10歳)
山川捨松(12歳)

山川捨松

- 女子に高等教育を受けさせることはもとより、うら若き乙女を10年間も単身異国の地に送り出すことは、とても考えられない時代。
- 母のえんが懐剣を渡し、「今生では二度と会えるとは思っていないが、捨てたつもりでお前の帰りを待って（松）いる」と述べ「捨松」と改名させた。
- 捨松はすでにコネチカット州 New Haven にいた兄（山川健次郎）の紹介で、同町の牧師 Leonard Bacon 宅に寄宿し、14人の子供と一緒に、4年近くを娘同様に過ごした。

山川が通った Vassar College



アメリカの大学を卒業した初の日本人女性

帰国後

- 11年間のアメリカ留学を終えて帰国した捨松を待っていたのは「女に教育は不要」とする古い体質そのままの日本だった。
- 捨松22歳。姉妹のように育ったアリス・ベーコンに手紙を書き、「二十歳を過ぎたばかりなのにもう売れ残りですって」、と嘆いた。

帰国後

大山 巌 と結婚

鹿鳴館の貴婦人 と呼ばれた

捨松の看護教育：

留学中に看護学を学ぶ。帰国後、日本の病院に看護婦がいないことに気付く。
日本初のチャリティーバザーを催し、この資金で日本で初めて看護婦学校を設立。高木兼寛と看護教育を行う。

女子英語教育：

女子英学塾、後の津田塾大学の創設・発展に寄与。

アイスランド
アラスカ
アンカレッジ
キーナイ半島
ケチカン
プリンス・ルパート
カナダ
ハドソン湾
ニューファウンドランド島
フォリヨン
国立公園
セントローレンス川
プリンス・
エドワード島
ナイアガラの滝
バンクーバー島
ボストン
アメリカ合衆国
ニューヨーク
ゴールド・ヒル
ワシントンDC
サンフランシスコ
デス・バレー
ルイビル
シャーロット
マンザナー
グランド・キャニオン
アトランタ
オーランド
ニューオーリンズ
エバーグレーズ国立公園

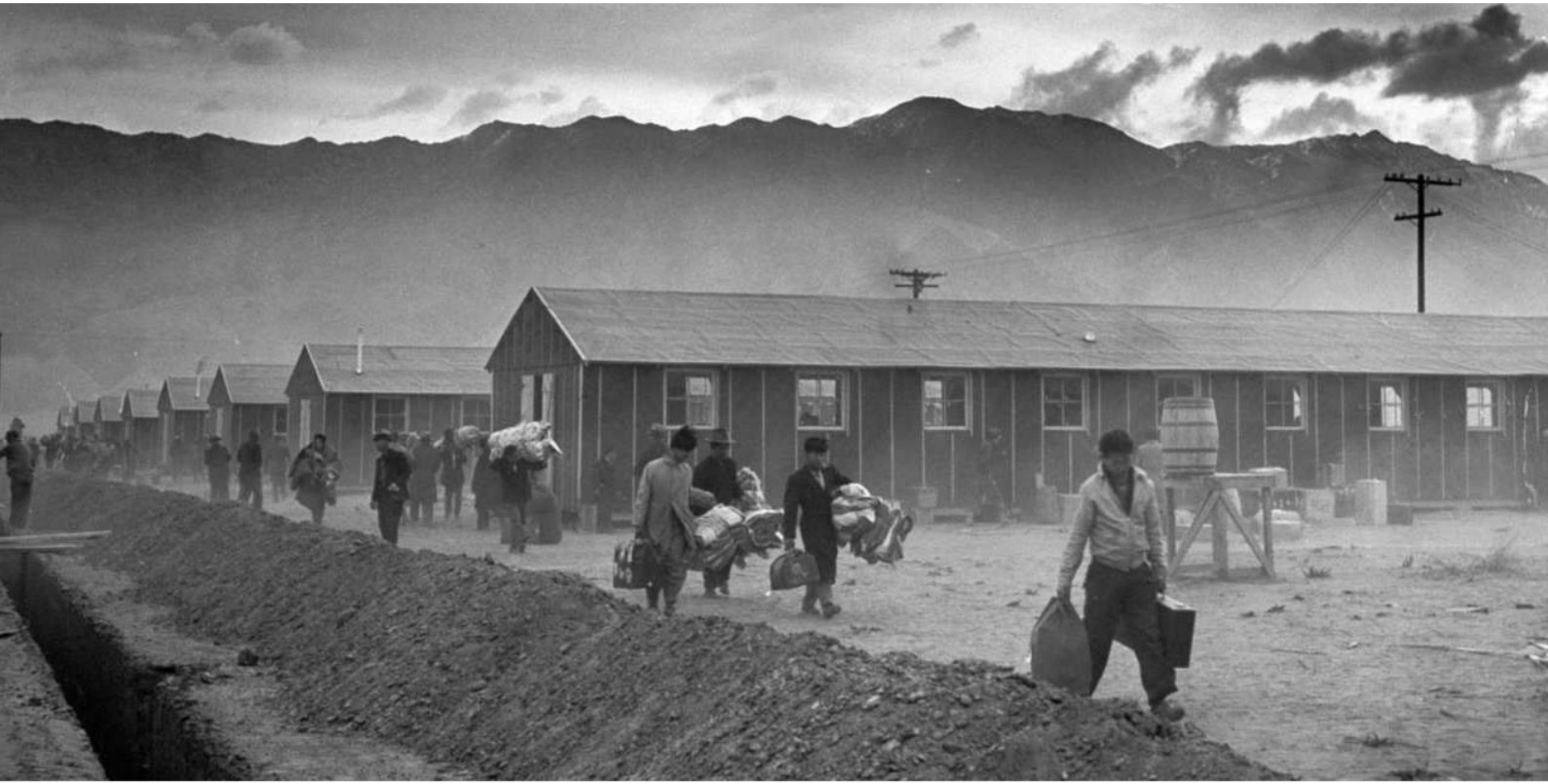
日系人強制収容所 12万人収容

マンザナーの日系人強制収容所跡

唯一残る強制収容所

SCHO
SCHO

1942.3.



日本庭園

財雲塔

慰霊塔の下に残る
引き取り手のない墓

日系アメリカ人部隊、無敵の第442連隊戦闘団

第442連隊

旨森 貞雄

SADAO MUNEMORI

PRIVATE FIRST CLASS

The rocky hillside in Italy nicknamed "[illegible]" was half a world away from San Fernando, California, where Sadao Munemori lived before the war. He volunteered for the Military Intelligence Service (MIS) soon after Pearl Harbor, remembered his sister, so that his "older brother wouldn't be called."

Sadao's visit to Manzanar in May 1943 was the last time he would see his family. One year later, Private First Class (Pfc.) Sadao Munemori, shipped out as part of the early wave of replacements for the hard-hitting all-*Nisei* 100th Infantry Battalion. Attached to Company A, Sadao fought in multiple battles up the boot of Italy, from the Anzio beachhead to the Arno River, and in the costly rescue of the "Lost Battalion" in France.

The objective of Sadao's last battle was to overrun German fortifications on Mt. Folgorito, near Pisa, Italy. On April 5, 1945, his company first attacked "Georgia" peak at dawn. After his squad leader was wounded, Sadao assumed command and led a successful assault on two machine gun nests. Two weeks away from his 23rd birthday, Sadao threw himself on a German grenade, losing his life while saving two of his men.

The war in Italy ended several weeks later, and in Germany the following month. Pfc. Sadao Munemori was posthumously awarded the Medal of Honor on March 7, 1946.

Families across America displayed service flags in their windows during World War II; each star represented a son or daughter in the service. This flag belonged to Sadao Munemori's mother, Haru, who "hung the banner...in our barrack window," recalled his sister. "When Sadao was killed, she took the banner down."

Sadao with family and friends on his visit to Manzanar.

Sergeant Higa with Haru Munemori and others at Manzanar.

Snapshot of Sadao's mother found in his wallet when he died in Italy.

Soil from Georgia Hill where [illegible] killed, presented to his sister [illegible] Italy on April 23, 2000. Dam[illegible] Service at the Interpretive Ce[illegible] April 24, 2006.

Mom,
Thanksgiving
1941

第二次世界大戦の末期、
旨森らはイタリアでドイツ軍と戦っていた。塹壕にいた彼らにドイツ軍兵士が手榴弾を投げ込んだ。旨森はとっさに手榴弾に覆い被さり爆死。部下２人の命を救った。これにより、旨森は軍の最高位の名誉勲章 Medal of Honor を授与された。

イタリアにある
旨森貞雄の記念碑

Sadao Munemori Memorial in Pietrasanta, Italy

ロサンゼルス郊外の旨森貞雄記念インターチェンジ
第二次世界大戦の Medal of Honor

第二次世界大戦では、日系人の大活躍の割には Medal of Honor などの勲章を授かった日系人兵士は少なかった

Rarely has a nation been so well served by a people it has so ill-treated. ... They risked their lives, above and beyond the call of duty. And in so doing, they did more than defend America; in the face of painful prejudice, they helped to define America at its best."

2,000年 クリントン大統領はホワイトハウスに日系人兵士やその家族を招き演説。彼らの活躍を讃えた。

– President Bill Clinton

アイスランド
アラスカ
アンカレッジ
キーナイ半島
ケチカン
プリンス・ルパート
カナダ
ハドソン湾
ニューファウンドランド島
フォリヨン
国立公園
セントローレンス川
プリンス・
エドワード島
ナイアガラの滝
バンクーバー島
アメリカ合衆国
ボストン
ニューヨーク
ゴールド・ヒル
サンフランシスコ
ワシントンDC
デス・バレー
マンザナー
グランド・キャニオン
ルイビル
シャーロット
アトランタ
オーランド
ニューオーリンズ
エバーグレーズ国立公園

遭難した尾鷲市の一丸
Haida Gwaii に漂着

1987年、紀伊半島尾鷲市の一丸(かずまる)という船に乗った漁師が紀伊半島沖で行方不明になり、船だけは1年以上かけて、プリンス・ルパートの沖合いにあるクイーン・シャーロット諸島(今はハイダ・グワイと改称)へ漂着。漁師は行方不明のまま。たまたま尾鷲市とプリンス・ルパートは姉妹都市だったこともあって、船はこの町の海の見える公園に展示。漁師の奥さんを呼んで供養。

North Pacific
Cannery
NORTH PACIFIC
CANNERY VILLAGE
MUSEUM
ONE WAY
NORTH PACIFIC

郊外の缶詰工場跡

CANNERY 1889

HISTORIC FISHING VILLAGE

PACIFIC
MILK
CASH
Dollars
Cents
PLEASE DO NOT
TOUCH

JAPANESE CRACKERS
JAPANESE CRACKE
SHIMIZU & CO. LTD.
白雪
亀
AJI-NO-MOTO
味の素

- プリンス・ルパートの南東にある North Pacific Cannery Village National Historic Siteを訪ねた。Cannery というのは缶詰工場の意味で、サケの缶詰を作る工場が保存されていた。ここはカナダ西海岸に現存する最古の缶詰工場村で、1889年に建てられ1958年まで操業していた。
- 19世紀後半から盛んになったサケ漁とサケの缶詰作りのために、西海岸には最盛期に200以上もの缶詰工場が作られた。缶詰工場といっても缶詰作りに従事する工員やその家族だけではなく、サケ漁をする漁師も家族と住んでいたし、サケをとる網の製造・修理なども行っていた。海岸沿いに建てられたのは、新鮮なうちに魚を加工するためと、漁業に従事する先住民の労働力を確保するため。
- 最初はすべて手作業だったが、20世紀に入り機械の進歩とともに、缶詰作りも機械化された。先住民、日本人、中国人、ヨーロッパ人が働いていたが、日本人は主にサケ漁と網を作ったり修理したりする作業に、先住民はサケ漁と缶詰作り、中国人は缶詰作りと調理、ヨーロッパ人はサケ漁と事務・管理職という具合に仕事を振り分けた。それぞれ得意な分野が違った。先住民にとっては、網を修理するという器用と根気がいる作業は全く苦手だった。
- この缶詰工場の周囲に最盛期には家族とともに700人が住み、うち半数が漁師で、漁師の半分は日本人だった。日本人は漁の技術や網を作る、修理する技術は非常に優秀だったとガイドが言ってた。面白いことに、彼らは人種ごとに別々の区域に住んでいた。売店には、日本から輸入された食糧がまだ陳列してあった。

日本人の子供と小学校と先生と

School

Students of Japanese families made up about two-thirds of the public school. The Japanese students also attended Japanese school, where the learned to read and write Japanese. The teacher was Shinkuro Kozai.

Miss Kameda

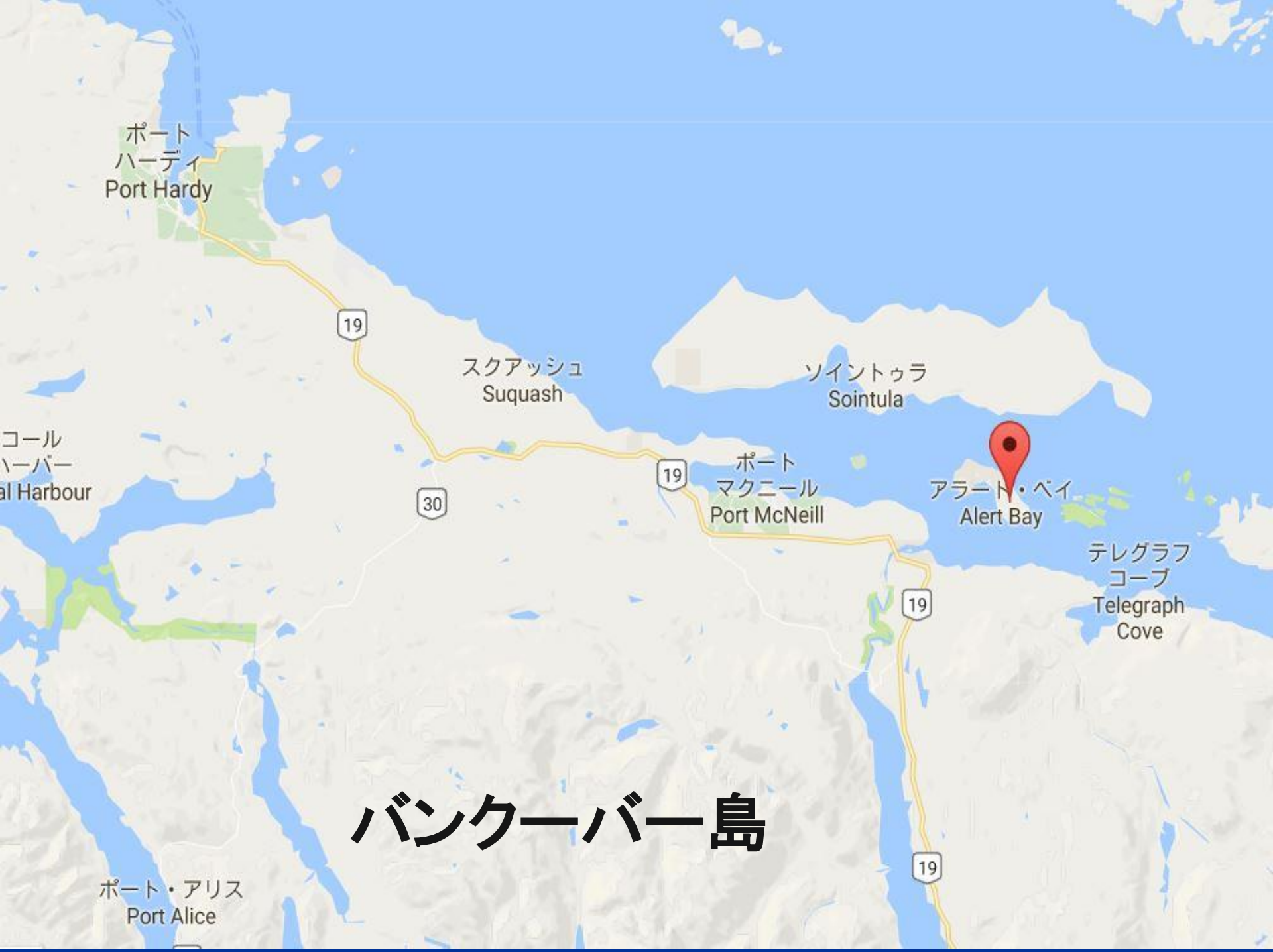
In 1942, Canadian government policy created under the clouds of World War II decreed that all Japanese-Canadian residents of the coast be removed to camps in the interior mountains.

On March 21, 1942, the Japanese people of Port Essington people were taken in open scows which were towed across the river. They boarded a special train to Vancouver joining other Japanese-Canadians who had been picked up at the other Skeena River canneries.

In one day Port Essington's population was cut in half.

カナダ政府による日系人の強制収容先は最初は家畜小屋だった。その後、このようなキャビンになった。

アイスランド
アラスカ
アンカレッジ
キーナイ半島
ケチカン
プリンス・ルパート
カナダ
ハドソン湾
ニューファウンドランド島
フォリヨン
国立公園
セントローレンス川
プリンス・
エドワード島
ナイアガラの滝
バンクーバー島
アメリカ合衆国
ボストン
ニューヨーク
ワシントンDC
ゴールド・ヒル
サンフランシスコ
デス・バレー
マンザナー
グランド・キャニオン
ルイビル
シャーロット
アトランタ
ニューオーリンズ
オーランド
エバーグレーズ国立公園


ポート
ハーディ
Port Hardy
19
スクアッシュ
Suquash
ソイントゥラ
Sointula
コール
ハーバー
al Harbour
30
19
ポート
マクニール
Port McNeill
アラート・ベイ
Alert Bay
テレグラフ
コーブ
Telegraph
Cove
19
19
ポート・アリス
Port Alice

バンクーバー島

コーモラント島　アラート・ベイ

Pauline
Isaac
TAYLOR
BOREEN NELLIE TAYLOR

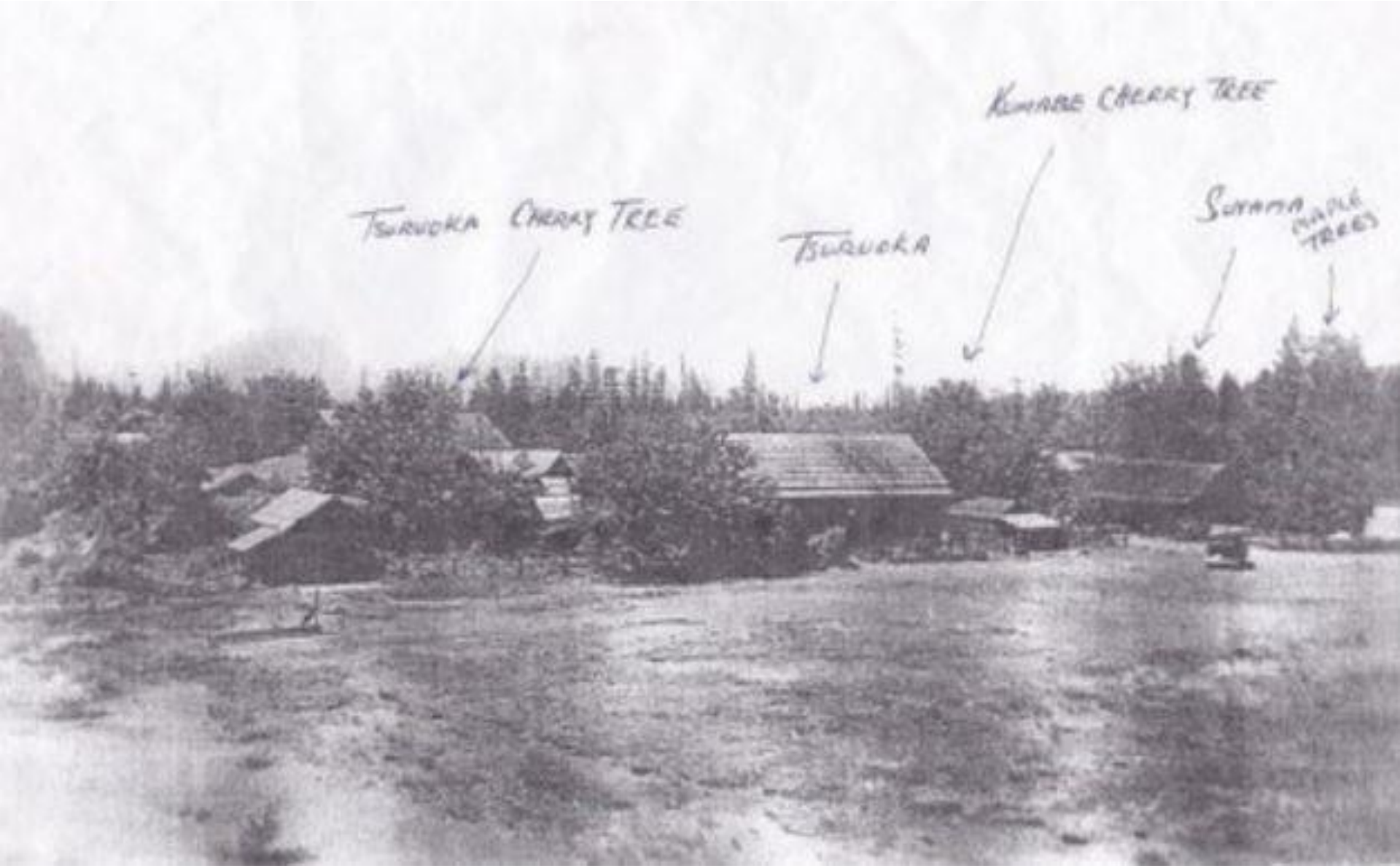
コーモラント島アラート・ベイにある日本人のお墓。今でも日本人の子孫が数家族住んでいるとか。サケ漁が盛んな時期には、多くの日本人が住んでいたとのこと。

キャンベル
リバー
Campbell
River
Mansons
Landing
ランド
Lund
ジェービス海峡
Jervis Inlet
28
19
19A
サラトガ
ビーチ
Saratoga
Beach
パウエル
リバー
Powell River
マーヴィル
Merville
ソルタリー
ベイ
Saltery Bay
バン・アンダ
Van Anda
アールズ
コーブ
Earls Cove
コートネイ
Courtenay
バンクーバー島
Vancouver
Island
テクサーダ島
Texada Island
カンバーランド
Cumberland
Cumberland
マデイラ
パーク
Madeira Park
デンマン島
Denman Island
ラスケッティ島
Lasqueti Island
バウザー
Bowser
グレート・セントラル湖
Great Central Lake
Strait of Georgia
Salish Sea
パークスビル
Parksville
ポート
アルバーニ
Port Alberni
ランツビル
Lantzville
ナナイモ
Nanaimo
Tofino

バンクーバー島

198柱が永眠する日系人墓地

- 　最初の日本人100人が入植したのは1891年。他の入植者たち（イギリス系、中国系など）とともに炭鉱の開拓に従事し、最盛期にはおよそ600人の日系人がいたと言われている。
- 　劣悪な労働環境の中、勤勉に働く彼らが鉱山、ひいてはこの村の発展に大いに寄与したのは紛れもない事実だが、第二次大戦中の強制移動により状況は一変してしまう。敵国人扱いを受けた400から500人の日本人全員が、内陸部へと移動させられ、散り散りとなってしまった。
- 　終戦から５年が経ち、ようやく強制移動が解かれてもカンバーランドに戻ってくる日系人はほとんどいなかった。石炭産業も斜陽化し、ついに1966年には閉山となる。残された日本人村や墓地は管理する人もなく放置された。
- 　荒れ放題だった日系人墓地は戦後、モンクリフ氏ら村の有志により少しずつ修復・整備が進められてきた。
- 　日系人墓地だけではなく、かつての日系人居住地跡（No.1タウン）の整備も進められた。


KWABE CHERRY TREE
TSURUOKA CHERRY TREE
TSURUOKA
SUYAMA MAPLE TREES

NO.1 JAPANESE TOWN LANDMARK
THIS SITE FROM 1893 WAS THE HOME FOR JAPANESE IMMIGRANT MINERS.
THIRTY ONE CHERRY TREES SYMBOLIZE THE FAMILIES REMOVED BY THE
GOVERNMENT ENACTED WAR MEASURES ACT IN 1942.
TREES WERE PLANTED WITH THE GENEROUS GRANTS FROM
THE ENDOWMENT FUND OF THE NATIONAL ASSOCIATION OF JAPANESE
CANADIANS AND THE FORMER RESIDENTS AND THEIR FAMILIES.
ESTABLISHED 2009 FORMER RESIDENTS AND THEIR FAMILIES

永野萬蔵

1855-1924　長崎県出身

1877年カナダ密入国
フレーザー川で
鮭漁師として働く
塩鮭輸出で財を築いた

日本人カナダ移民
第一号

Mt. Manzo Nagano
1977年
カナダ地名常設委員会
移住百周年を記念して命名

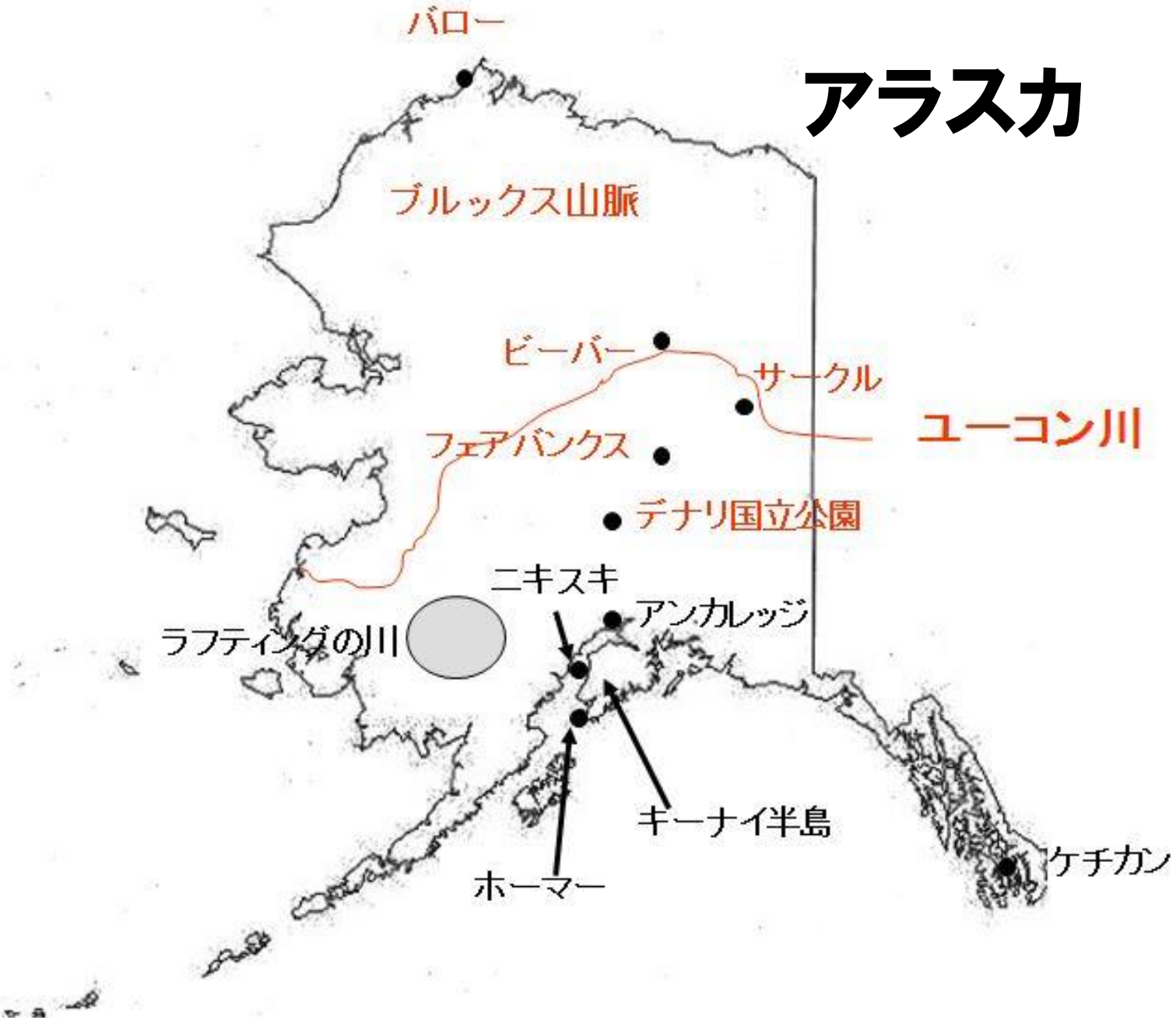
及川甚三郎は、凶作に苦しむ郷里の人を救おうとカナダへの密航を企てました。83人の密航者を乗せた帆船・水安丸が石巻荻浜港を出港したのは明治39年（1906年）8月31日。“パイオニア及甚”の夢は、カナダに日本人の理想郷を創り上げること。カナダに渡った甚三郎は、ライオン島（フレーザー川）を開拓し、日本人移住者を集めて活気あふれる島に変えていきました。現在、カナダでは渡航者の2世が多く活躍しています。

1845－1927　及川 甚三郎
宮城県登米郡鱒淵村出身

密航船水安丸

及川甚三郎は196トンの帆船「水安丸」に乗り、新天地を夢見る仲間と共にカナダに向かった。

アラスカ


バロー
ブルックス山脈
ビーバー
サークル
ユーコン川
フェアバンクス
デナリ国立公園
ニキスキ
アンカレッジ
ラフティングの川
キーナイ半島
ホーマー
ケチカン

フェアバンクス郊外

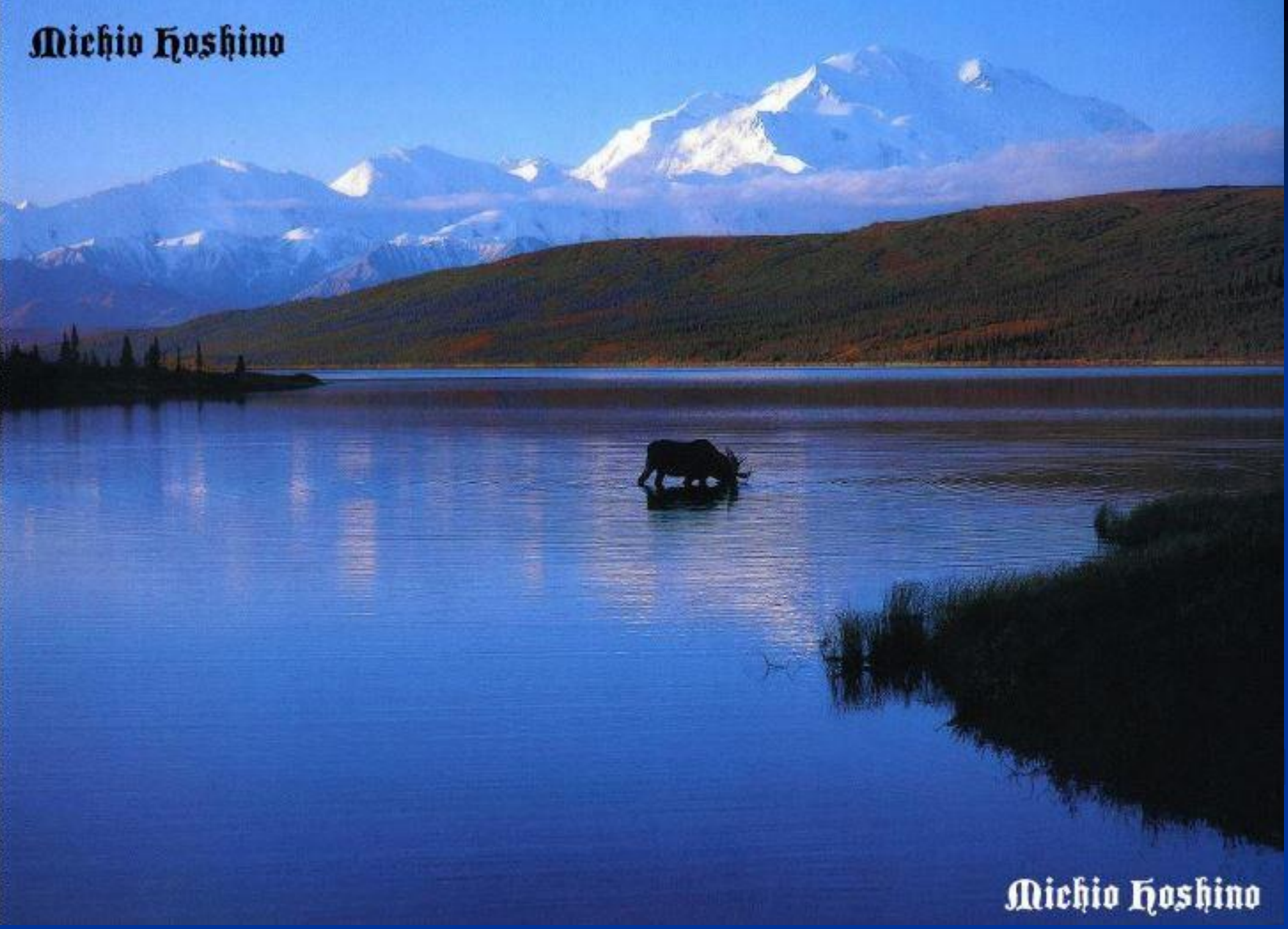
MICHIO & NAOKO
SHOMA
HOSHINO

MICHIO&NAOKO
SHOMA
HOSHINO

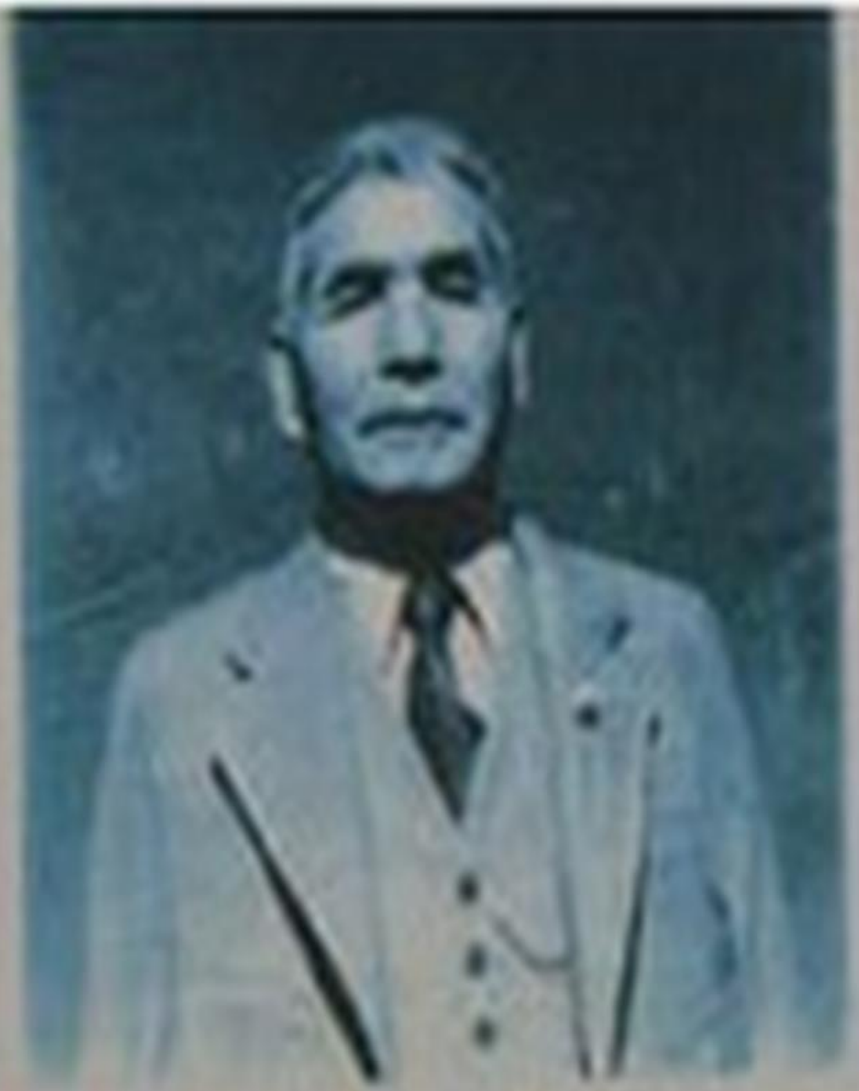
星野道夫

星野の車

FAIRBANKS, AK
SEP
ALASKA
W590291
94
CKP 717
TOYOTA AUTO SERVICE COMPANY, INC. VOLVO


Michio Hoshino
Michio Hoshino

北極海に面するバロー
Barrow, Top of the World



バローはフランク安田と
妻ネビロが住んだところ

フランク安田　(安田恭輔)　1868-1958

アラスカのモーゼ　　宮城県石巻市出身

バローが食糧難に陥ったとき、フランク安田と妻イヌイットのネビロは住民を連れてブルックス山脈を越え南下し、インディアンの多いユーコン川沿いにイヌイットの部落を作った。争いの多いインディアンとの共存を図り、部落は発展した。故に、アラスカのモーゼと呼ばれる。この部落付近にはビーバーが多いので、村はビーバーと名付けられた。

ビーバー村に残るフランク安田の家

石巻・アラスカ・ビーバ
交流交歓

ユーコン川

野田知佑: ユーコン川をカヌーで下り、人々との交流を書いた。

Denali (The High One); 旧称 マッキンレー山

植村直己は今もここに眠る

1951 Bradford Washburn pioneered the West Buttress Route.

1970 Naomi Uemura made the first solo ascent. He also made first solo winter ascent in 1984 but died on the descent.

1988 Vern Tejas completed the first solo winter climb of Denali.

Denali が見えるタルキートナ Talkeetna の
歴史博物館に、植村直己の展示コーナーがある

Naomi Uemura
Naomi Uemura is credited with being the first person to summit Mount McKinley solo in winter. Unfortunately, he died on the descent and his body remains with the mountain. Uemura already held the record as the first person to solo Mount McKinley in the summer, 1970. It was just one of his many spectacular achievements.
Uemura was the first Japanese climber to reach the summit of Mount Everest, the first solo adventurer to the North Pole by dog sled, the first soloist to reach the summits of the highest peaks in North and South America, Europe and Africa. He also journeyed 3,700 miles down

アメリカやカナダで日本人の足跡をたどりますと・・・

- 漁業、農業、商業、林業、鉄道敷設、炭鉱などの仕事に従事
- 重労働、逆境、心労、敗北、望郷、希望、不屈、勝利
- 先輩の日本人や日系アメリカ人・日系カナダ人が米国やカナダで如何に苦労したか、如何に活躍したかを肌で感じました。
- 先人がたどった歴史を見てますと、勇気が湧いてきます、自信が湧いてきます。

若い人たちへのメッセージ

- 海外への日本人留学生数は2004年をピークに減り始めています。
- 最近の若い人たちは、言葉が不自由な外国に行ってわざわざ苦労するのはバカげていると思っているのでは？
- 若者に冒険はバカげていると教えれば、国は滅びる。若いときは二度とない。失敗を恐れず冒険を!!
- 優秀で勤勉で責任感が強い日本人、「**武士道精神**」を底力に、世界の人々の幸福・平和のために貢献を。

Boys and girls, be ambitious.
Go to the last frontiers.
There, your potential is infinite.
Life should be an adventure.

若者には
無限の可能性
がある

TOKYO 2020

日本人には
？

海外から訪れた人々の
日本人に対する印象は

Grace, Dignity, and Honor